

# 命と健康

東近江市

永源寺診療所②

東近江市山上町1352  
0748(27)1160



花戸貴司所長

【以下、花戸貴司所長に語つてもうった】  
『お別れの時間』  
「死別の悲しみ」とい

う言葉があるように、誰しも、人と別れる時には『お別れの時間』が必要である。亡くなつた後に迎える『お別れの時間』は、本人不在の、残された人だけで過ごす時間。「本人はどう思っていたのだろう、納得した人生だったのだろうか」。答えが見つからない問いが繰り返される。

もし、生前に『お別れの時間』があれば…。お互いに語りあい、本の言葉を聞く。「ええはないはずである。人生やった」「ありがとう」。そんな言葉を得た後でのお別れは、確かに悲しい場面ではあるが、どこか満足し、納得したお別れができることが多いようにも感じる。

そんな『お別れの時間』を共に過ごすことができるのも、在宅医療の魅力だ。一生懸命に生きること、日々を大切に過ごすこと。次の世代に伝えられることは、決して悲しみばかりで